



町指定ごみ袋を値下げします



1月1日から、町指定ごみ袋の価格をこれまでの3分の1の価格にします。本町は平成23年度から1人1日当たりのごみの量が県内で最も少なく、ごみの減量化・資源化が定着していることから、値下げを決定しました。しかし、燃やすごみの量は人口の増加などに伴い年々増加しています。より一層のごみの減量化やリサイクルの推進にご協力をお願いします。

10枚入りの価格は大袋（45リットル）が150円、小袋（30リットル）が100円、20袋（20リットル）が50円になります。ごみ袋自体に変更はなく、これまでに購入したごみ袋も引き続き使用でき、令和元年12月31日以前に購入したごみ袋の価格改定に伴う精算は行いません。1月分からのごみ量を毎月広報こうたに掲載し、皆さんにごみ袋の価格を値下げしたことによるごみ量の変化をお知らせしていきますので、ご覧ください。

生ごみの減量化

燃やすごみの中で重量比が高いのは生ごみです。この生ごみの重量を減らすことが焼却費用の削減につながります。燃やすごみとして出す場合は水を切る、食べ残しをしないなど生ごみの減量化にご協力ください。

また、町では生ごみ処理容器等設置の補助をしています。ぜひご利用ください。

対象 町内在住で、生ごみ処理容器や処理機を設置する人

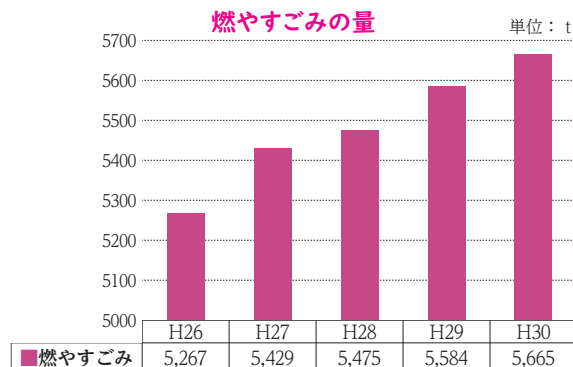
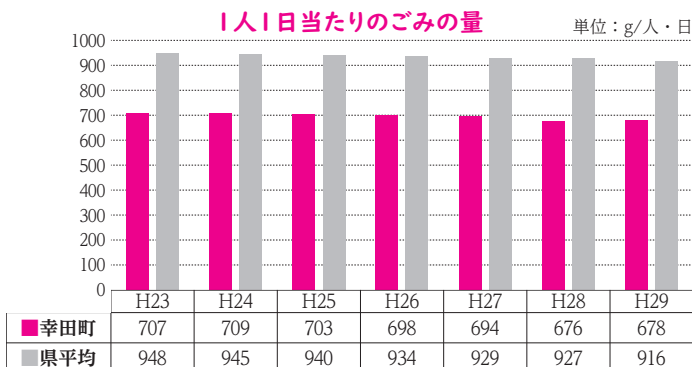
補助内容 購入金額の2分の1（100円未満端数切捨て）

補助限度額は、処理容器1基：6,000円、処理機1基30,000円まで

1世帯につき処理容器は2基、処理機は1基まで

この補助金を利用して設置した生ごみ処理容器や処理機がそれぞれ3年を経過して、損傷などで買い換える場合に限り、もう一度だけ補助金を受けることができます。

申請方法 購入日から60日以内に申請書を提出してください（領収書など添付）。



問合せ 環境課ごみ対策グループ(内線273) FAX63-5169



民生委員・児童委員の皆さんを紹介します

令和元年12月2日㊿、民生委員・児童委員辞令伝達式が役場4階会議室で開催されました。任期は令和元年12月1日から令和4年11月30日までです。委嘱された民生委員・児童委員の皆さんをご紹介します。

番号	担当地区	氏名
1	長嶺・久保田	藤江三代子
2	坂崎	小山百合子
3	坂崎	林昭広
4	坂崎	平岩耕一
5	大草	足立和彦
6	大草	羽根渕浩子
7	大草	山下好美
8	大草	尾崎坦克
9	高力	伊與田和代
10	鷺田	都築朱美
11	新田・鷺田	尾崎保
12	鷺田	成瀬操
13	鷺田	小田英之
14	岩堀	永田滋子
15	岩堀	酒井不二代
16	岩堀	都築幸人
17	岩堀	池田盛彦
18	岩堀	本田一恵
19	岩堀	左右田辰夫
20	横落	山本康代
21	横落	山本孝
22	荻	小野真理子
23	芦谷	永井富夫

番号	担当地区	氏名
24	芦谷	宇都野輝雄
25	芦谷	黒柳令子
26	芦谷	中根美恵子
27	芦谷	牧弘司
28	幸田	高山幹代
29	桜坂	井上美貴子
30	里	伊藤光幸
31	里	音部年秀
32	里	中根伸江
33	市場	岩瀬秋雄
34	市場	鶴田悦子
35	逆川・市場	稲吉進
36	海谷	長谷洋子
37	野場	大須賀良夫
38	野場	島田美津子
39	永野・野場	山本みゑ子
40	六栗	岡田利春
41	六栗	松橋香織
42	上六栗	大須賀孝子
43	須美・桐山	朝岡隆志
44	坂崎／幸田	小林まさ子
45	中央／荻谷	竹村佐代子
46	深溝／豊坂	谷川茂子



民生委員・児童委員とは

民生委員は厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めることを目的とし、「児童委員」を兼ねています。児童委員は、地域の子供たちが元気に安心して暮らせるように、子供たちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援を行います。また、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

*名簿番号44番から46番の3人は主任児童委員で、担当地区は小学校区が記載してあります。

問合せ 福祉課包括ケアグループ(内線154) FAX56-6218



人事行政の運営などの状況を公表します

町職員の給料、手当、勤務時間などは、地方公務員法（昭和25年法律第261号）の規定に基づき、条例で定められています。町の人事行政における公平性および透明性を高めるため、町民の皆さんに次の状況を公表します。

問合せ 人事秘書課人事秘書グループ（内線323・324） FAX63-5139

1 職員の任免及び職員数に関する状況について

(1) 職員採用の状況(平成30年度実施)

職種	受験者数			採用者数		
	男性	女性	計	男性	女性	計
一般事務職	33人	15人	48人	3人	5人	8人
保育士	3人	5人	8人	1人	2人	3人
消防職	12人	0人	12人	2人	0人	2人
保健師	1人	2人	3人	0人	2人	2人

(2) 職員の退職の状況(平成30年度)

区分	退職理由				計
	定年	応募認定	自己都合	その他	
人数	4人	1人	4人	0人	9人

(3) 部門別職員数の状況(各年度4月1日現在) 単位：人

区分	部門	職員数			対前年増減数		平成31年の主な増減理由
		平成29年	平成30年	平成31年	平成30年	平成31年	
一般行政部門	議会	3人	3人	3人	0人	0人	
	総務	60人	62人	66人	2人	4人	業務増による増員、再任用職員の代替として障がい者職員の配置およびその障がい者職員の支援体制の確保
	税務	18人	18人	18人	0人	0人	
	民生	104人	102人	103人	▲2人	1人	保育園児受け入れ対策
	衛生	16人	18人	19人	2人	1人	保健師の確保
	農水	11人	11人	10人	0人	▲1人	再任用職員による代替
	商工	3人	3人	4人	0人	1人	業務増による増員
	土木	22人	22人	21人	0人	▲1人	用地買収部門を土木一般部門に統廃合
特別行政部門	小計	237人	239人	244人	2人	5人	
	教育	22人	21人	21人	▲1人	0人	計上対象の変更
	消防	56人	51人	53人	▲5人	2人	出動体制の確保および欠員補充
	小計	78人	72人	74人	▲6人	2人	
	普通会計計	315人	311人	318人	▲4人	7人	
公営企業等会計部門	水道	8人	8人	7人	0人	▲1人	
	下水道	6人	6人	6人	0人	0人	
	そのほか	14人	14人	14人	0人	0人	
	小計	28人	28人	27人	0人	▲1人	
	合計	343人	339人	345人	▲4人	6人	

備考 1.公営企業等会計部門の「そのほか」は、国民健康保険、介護保険および後期高齢者医療の部門も含まれます。
2.職員数は、町長および副町長を除いています。

2 職員の給与の状況について

(1) 人件費の状況(平成30年度普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(平成31年3月末現在)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B)/(A)
平成30年度	42,126人	150億2,209万円	7億1,940万円	31億2,567万円	20.8%

備考 人件費には、特別職、嘱託員、各種委員などに支給される給料、報酬などを含みます。

(2) 職員給与費の状況(特別職を除く)

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末手当・勤勉手当	計(B)	
平成31年度当初予算	325人	11億6,449万円	2億7,963万円	4億8,345万円	19億2,757万円	593万円

備考 職員手当には、退職手当を含みません。

(3) 職員の初任給の状況

区分	初任給	
一般行政職	大学卒	187,200円
	高校卒	153,000円

(4) 平均給料月額、平均年齢の状況(平成31年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	299,400円	38歳5か月
技能労務職	246,000円	51歳1か月

(5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況(平成31年4月1日現在)

区分	経験年数10年~14年	経験年数15年~19年	経験年数20年~24年
一般行政職	大学卒	272,000円	321,100円
	高校卒	-	-

備考 経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合の採用後の年数をいいます。

(6) 一般行政職の級別職員の状況(平成31年4月1日現在)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長	課長・主幹	課長補佐	主任主査	主査	主事・技師	主事・技師	
職員数	8人	22人	30人	17人	29人	50人	30人	186人
構成比	4.3%	11.8%	16.1%	9.1%	15.6%	27.0%	16.1%	100.0%

備考 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。



(7) 職員手当の状況(平成31年4月1日現在)

支給年額：平成30年度実績

区分	支給の内容				1人当たり平均支給年額
扶養手当	・子以外の扶養親族及び配偶者 1人につき月額6,500円 ・満22歳の年度末までの子 1人につき月額10,000円 など				274,538円
住居手当	借家(借間) 家賃に応じて支給 最高月額27,000円				300,388円
管理職手当	・部長級 88,500円 ・次長級 72,700円 ・課長級 62,300円 ・主幹級 45,700円				770,196円
時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給				405,292円
地域手当	給料、扶養手当、管理職手当の3パーセントを支給				114,467円
特殊勤務手当	危険、困難、不快などの特殊な勤務をした職員に支給(税務手当、消防業務手当、救急救命業務手当など)				34,905円
期末手当 勤勉手当	支給割合	6月期	1.225月分	0.90月分	*職務の級等による加算措置があります。 1,428,224円
		12月期	1.375月分	0.95月分	
		*そのほか加算措置 定年前早期退職特例措置(2~45%加算)		14,310,900円	
通勤手当	・交通機関利用者 1カ月当たりの運賃相当額を支給 最高月額 55,000円 ・自動車などの交通用具使用者 通勤距離に応じて支給 最高月額 45,000円				94,864円
退職手当	支給率	自己都合	応募認定・定年		14,310,900円
		勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	
		勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	
		勤続35年	39.7575月分	47.709月分	
		最高限度	47.709月分	47.709月分	

(8) 特別職の給料・報酬等の状況(平成31年4月1日現在)

区分	報酬等の月額	区分	報酬等の月額	期末手当
町長	860,000円	議長	420,000円	6月期 1.675月分
副町長	670,000円	副議長	330,000円	12月期 1.675月分
教育長	620,000円	議員	300,000円	計 3.35月分

3 職員の勤務時間・そのほかの勤務条件の状況について

(1) 職員の勤務時間(標準的なもの)

1週間の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午~午後1時

(2) 年次休暇の取得状況(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

総付与日数(A)	総取得日数(B)	対象職員数(C)	平均取得日数(B/C)	取得率(B/A)
12,566日	3,268日	325人	10.1日	26.0%

(3) 育児休業及び部分休業の取得状況(平成31年4月1日現在)

育児休業取得状況				平成30年度中新たに育児休業を取得した者			
育児休業取得者数		部分休業取得者数		育児休業取得者数		部分休業取得者数	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
0人	8人	0人	2人	0人	3人	0人	2人

4 職員の分限及び懲戒処分について(平成30年度)

区分	人数	区分	人数
分限処分(休職)	5人	懲戒処分	1人

5 職員の服務の状況について

地方公務員法に定められた町職員としての義務を周知徹底するため、新規採用職員研修や階層別研修などの際に、服務制度に係る研修を実施しています。また、随時通知文などで服務規律の徹底を図っています。

6 職員の研修および人事評価の状況について

(1) 研修の状況(平成30年度)

研修区分	研修内容	参加人数
市町村振興協会研修センター	課長、法制執務、地方税などの20コース	32人
西三河7市町職員研修協議会	新採後期、一般前期、現任係長などの6コース	33人
部内研修(町実施研修)	新採、政策課題研修などの7コース	753人
部外研修(民間研修機関研修)	財政基礎実践講座などの12コース	13人
自治大学校	第3部特別課程 第1部・第2部特別課程	2人
国際文化アカデミー/市町村アカデミー	地域経営塾、地域産業のイノベーションなどの12コース	12人
名古屋大学	減災連携研究センター受託研究員 未来社会創造機構受託研究員	2人
愛知県市町村職員共済組合	メンタルヘルス(セルフケア、ラインマネジメントなど)	3人

(2) 人事評価の状況 地方公務員法第23条の2第1項の規定により、次の表のとおり人事評価を実施しました。

概要	目標管理により目標の達成度などを評価する業績評価ならびに職務遂行能力の発揮度および執務姿勢を評価する能力評価の総合評価により評価します。
評価基準日	1月1日/なお、1月から3月までの業績、能力および態度については、評価基準日現在で確認された達成度または進捗率から期末の業績を見込んで行います。
評価期間	4月1日~翌年3月31日
被評価者	全職員(再任用短時間勤務職員、嘱託員、非常勤職員などを含む) ただし、育児休業、休職などにより出勤していない職員は、評価期間中の勤務について人事評価を行います。
処遇への反映	昇任昇給
	勤勉手当
昇任昇給	翌年度の4月
勤勉手当	4月から9月までの業績評価の結果は12月、10月から翌年3月までの業績評価の結果は翌年6月

7 職員の福祉および利益の保護の状況について

(1) 共済組合負担金(平成30年度)

金額	1人当たりの負担金額
3億8,728万円	1,122,557円

(2) 職員互助会(平成30年度)

金額	会員数	1人当たりの公費負担額
4,512,500円	475人	9,500円

(3) 職員の健康管理に関する事業の実施状況(平成30年度)

区分	受診者数
定期健康診断	108人
人間ドック	226人
脳ドック	20人

(4) 公務災害の状況(平成30年度)

通勤災害	公務災害
0件	7件



令和2年4月1日採用幸田町職員(保健師)を募集します

1 職種・採用予定人員・受験資格

職種	採用人数	学歴	受験資格
保健師	若干人	大学、短大	<ul style="list-style-type: none"> 昭和49年4月2日以降に生まれた人で、左記学歴を卒業または令和2年3月31日までに卒業見込みの人 *保健師資格を令和2年3月31日までに取得または取得見込みの人

2 試験日程・会場・試験内容

試験日	会場	試験内容
2月23日⑩	幸田町役場	一般教養試験、職場適応性検査、面接

3 試験申込み・受付期間

区分	受付期間	受付場所	備考
窓口受付	1月6日⑩ ~31日⑪	幸田町企画部人事秘書課 人事秘書グループ (3階4番窓口)	受付時間は、午前8時30分~午後5時15分 (土日祝日は休み)
郵便受付			受付期間末日の消印まで有効 (消印なきものは無効)

4 そのほか

- 募集要項をよくご確認の上、お申し込みください。なお、募集要項、受験申込書などは、人事秘書課(3階4番窓口)でお渡しするほか、町ホームページからもダウンロードできます。
- 遠隔地に住んでいる人で、受験申込書などを郵送で請求する場合は、94円切手を貼付し、宛先などを明記した返信用封筒(長形3号:120mm×235mm)を必ず同封してください。
- 提出書類(履歴書など)は、理由を問わず返却しません。
- 詳しくは町ホームページをご覧ください。



5 問合せ 人事秘書課人事秘書グループ(内線323) FAX63-5139



食品ロスと生活困窮者支援に関する講演会を開催します

認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋理事長の山内大輔氏をお招きして食品ロスと生活困窮者支援の取り組みについてお話しいたします。

と き 2月16日④ 午後1時30分～3時30分 **と ころ** 中央公民館 ホール

内 容 **第1部** 講演会「もったいない」を「ありがとう」に～食品ロスと生活困窮者の支援について～

講師 認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋 理事長 山内 大輔 氏

第2部 幸田町の現状について

- ・生活困窮者の現状について（福祉課）、ごみ削減の現状について（環境課）
- ・参加者とのディスカッションでご質問にお答えします。

参加費 無料



↑山内 大輔 氏

当日はフードドライブも実施します！

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を回収し、それらをNPO法人やボランティアへ寄付する活動です。皆さんから集まった食品は、生活困窮者の支援に活用されると同時に、食品ロスの削減につながります。

○対象品目

お米、缶詰（肉・魚・野菜・果物など）、レトルト食品（カップ麺、カレーなど）、乾物（パスタ、うどん、蕎麦など）、ギフト（お歳暮、お中元などの余剰品）、お菓子、調味料、飲料（ペットボトル飲料、缶ジュースなど）、乳幼児用食品（粉ミルク、離乳食など）

×対象外

- ・賞味期限が明記されていない食品
- ・賞味期限が令和2年3月15日以前の食品
- ・開封されている食品
- ・生鮮食品（肉類・魚介類・生野菜）
- ・アルコール（みりん・料理酒は除く）
- ・冷蔵・冷凍食品

ご自宅に「食べ物」眠っていませんか？ 賞味期限が1カ月以上ある食品を会場にお持ちください。

問合せ 幸田町社会福祉協議会 ☎(0564)62-7171 FAX(0564)62-7254



成年後見支援センターで後見人を受任します

～1月から法人後見の受任事業を開始します～

法人後見とは、社会福祉法人やNPOなどの法人が成年後見人などになり、ご親族や第三者の専門職が個人で成年後見人などに就任した場合と同様に、判断能力が不十分な人の保護・支援を行うことを言います。幸田町社会福祉協議会では、その法人後見の受任の業務を成年後見支援センターで開始します。

受任の条件 法人後見として受任する対象になる人は、町内に住所を有する判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障がい者および精神障がい者などで、次の条件に当てはまる場合の人となります。

- ①幸田町長が法定後見の開始の審判を申し立てた場合
 - ②財産上などの理由により、後見人等の報酬を継続的に支払うことが困難と想定される場合
- そのほか詳細については、成年後見支援センターへお問い合わせください。

成年後見制度講演会を開催します

中日新聞に掲載された「老いの風景」でおなじみのNPO法人東農後見センター理事長の渡辺哲雄氏による成年後見制度講演会を開催します。ご一緒に成年後見制度について学んでみませんか。

と き 2月22日④ 午前10時～正午 **と ころ** 町民会館 あじさいホール

内 容 成年後見制度とは～認知症になった波平～ほか **定 員** 100人 *先着順

講 師 NPO法人東農後見センター理事長 渡辺 哲雄 氏

申込み 1月20日④から幸田町社会福祉協議会で整理券を配布します。

問合せ 成年後見支援センター（社会福祉協議会内）☎(0564)62-7171 FAX(0564)62-7254



↑渡辺 哲雄 氏



幸田町プレミアム付商品券購入引換券購入締め切り迫る!

10月に実施された消費税の引上げに伴う対策として、住民税が課せられていない人や子育て世帯の家計に与える影響を緩和するとともに、消費の下支えを目的としてプレミアム付商品券を発行しています。商品券購入対象者で「幸田町プレミアム付商品券購入引換券」をお持ちの人は購入が1月中に締め切られますのでご注意ください。

●商品券概要

額面5,000円分の商品券5セット計25,000円分を20,000円で購入可能（4,000円ずつ購入も可能）

購入対象者

- 1.住民税非課税者で令和元年12月27日(金)までに税務課へ申請書を出され交付決定を受けた人
 - 2.子育て世帯の人（10月末頃までに引換券郵送済み）
- *いずれの場合も、購入券の交付前に亡くなられた人は対象外です。

商品券購入期限 1月31日(金)

商品券購入方法

下記郵便局へ現金、引換券、本人確認書類（免許証など）をお持ちください。引換券1枚ごとに購入最小単位4,000円で5回購入することができます。一度に5回分購入していただくこともできます。

商品券購入場所

- 幸田大草郵便局（大字大草字三ツ石29番地）
 - 幸田深溝郵便局（大字深溝字山脇3番地1）
 - 幸田郵便局（大字芦谷字大西1番地1）
- * 上記郵便局以外では購入できません。

取扱店舗数 94店舗（12月1日現在）

* 最新情報は幸田町プレミアム付商品券ホームページをご確認ください。

●「振り込み詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意ください

プレミアム付商品券に関することで、町や国などから手数料などの振り込み、ATMの操作、世帯構成や銀行口座番号といった個人情報の照会を求めることはありません。

●他市町村の引換券をお持ちの人へ

他市町村で引換券の交付を受けた後、幸田町へ転入された人は、転入前市町村の引換券と幸田町の引換券を交換いたします。交換を希望される人は引換券、本人確認書類（免許証など）、幸田町へ転入したことが分かる書類などを持って産業振興課商工観光グループ（2階11番窓口）もしくは税務課町民税グループ（1階6番窓口）へお越しください。

*ただし、転入前市町村で商品券を購入された分について、幸田町プレミアム付商品券の変更はできません。例えば、転入前市町村でプレミアム商品券を2セット（5,000円×2セット＝10,000円分）購入した場合は、幸田町では残り3セットが購入対象となります。

*9月頃に住民税非課税者へ郵送した「幸田町プレミアム付商品券購入引換券交付申請書」とは異なります。申請は令和元年12月27日(金)をもって締め切られます。

問合せ 幸田町プレミアム付商品券コールセンター ☎052-232-6752



↑幸田町プレミアム付商品券購入引換券イメージ





固定資産税の減免制度をご存じですか

固定資産税・都市計画税の減免については、納税義務者が次の対象および要件に該当する場合に、申請により受けることができます。

対 象		要 件		減免される額
1	貧困により生活のため公私の扶助を受ける人の所有する固定資産	(1)生活保護	生活保護法第11条第1項各号に掲げる扶助を受ける人	扶助を受けることとなった日からその理由が消滅した日までの間に到来する納期に係る固定資産税・都市計画税 申請日以降に到来する納期に係る固定資産税・都市計画税
		(2)母(父)子世帯	幸田町母子家庭など医療費の支給に関する条例に規定する母(父)子世帯	
		(3)高齢者世帯	①65歳以上の単身世帯 ②65歳以上の人のみで構成された世帯 ③65歳以上の人と18歳未満の者で構成された世帯 ④65歳以上の人と18歳以上の者が幸田町心身障害者医療費助成の受給者を扶養している世帯	
		(4)障がい者	幸田町心身障害者医療費助成の受給者または幸田町後期高齢者福祉医療費助成の受給者	
		<ul style="list-style-type: none"> ●世帯全員の居住用の固定資産の面積の合計が、家屋120㎡、土地240㎡を超えないこと ●居住用以外の固定資産を所有していないこと ●世帯全員の町民税が非課税であること 		
2	公益のために直接専用する固定資産(有料で使用するものを除く)の所有者			(左記条件に該当する固定資産についての)当該事実に該当する事由が発生した日から当該事由が消滅した日までの間に到来する納期に係る固定資産税・都市計画税
3	災害により著しく価値を減じた固定資産	震災、風水害、落雷、火災、そのほかこれらに類する災害により著しく価値を減じた固定資産を所有していること		災害が発生したことにより固定資産税・都市計画税の減免を受けようとする申請があった日以後に到来する納期に係る固定資産税・都市計画税で、土地については被害面積、家屋については被害金額の割合に応じた額

問合せ 税務課資産税グループ(内線163) FAX63-5139



第14回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 3位入賞!

町村の部	市の部
1 東郷町	1 豊橋市
2 阿久比町	2 岡崎市
3 幸田町	3 豊田市
4 東浦町	4 名古屋市
5 設楽町	5 豊川市
6 武豊町	6 東海市
7 美浜町	7 弥富市
8 飛島村	8 稲沢市



2区 住原 聡太 さん
ジュニア男子 4.7km



1区 山川 紗季 さん
中学生女子 2.8km

令和元年12月7日⑤に長久手市の愛・地球博記念公園で開催された「愛知万博メモリアル・第14回愛知県市町村対抗駅伝競走大会」で、幸田町は町村の部第3位という成績を収め、昨年より大きく順位を上げたチームに与えられる「モリコロ賞」を受賞しました(昨年は町村の部6位でした)。

個人では、1区山川紗季さん、2区住原聡太さん、6区市川統也さんが区間賞に輝きました。おめでとうございます!



6区 市川 統也 さん
小学生男子 1.1km



5区 山崎 愛翔 さん
中学生男子 3.2km



4区 児玉 彩花 さん
小学生女子 1.1km



3区 梅田 幸夫 さん
40歳以上 3.9km



↑幸田町は当日、初出展となる「愛知ふるさと市」で「幸田角煮パーティー」を販売しました。



9区 油井 一成 さん
一般男子 4.8km



8区 浦山 妃菜 さん
ジュニア女子 3.9km



7区 宮澤 恵理 さん
一般女子 3.2km

問合せ 生涯学習課スポーツグループ(中央公民館内、内線191) FAX63-1675(月曜休館)



第53回町民スポーツ大会 結果

結果は次のとおりです（敬称略・優勝のみ）。

種目		優勝	
グラウンド・ゴルフ (5/5)	団体戦	岩堀 A	
	赤コース 男子	小野 政文	
	赤コース 女子	井出フミ子	
	青コース 男子	稲吉 雄世	
	青コース 女子	山本 初代	
	黄コース 男子	森川 護	
	黄コース 女子	清水ゆきの	
ソフト バレーボール (6/16)	女子競技	ジャイ子	
	女子レク	カルピスA	
	混合競技	999(メーテル)	
	混合レク Dブロック	ちょこミントB	
	混合レク Eブロック	InfinityB	
チャレンジ	TUBAKI A		
少林寺拳法 (8/25)	小学生白黄帯単独演武の部	永谷真之介	
	小学生緑帯単独演武の部	加藤 世柳	
	小学生茶帯単独演武の部	三浦 琴恵	
	中学生単独演武の部	小島 優奈	
	一般単独演武の部	平岩 昭	
	小学生白黄帯組演武の部	伊澤 大河、永谷真之介	
	小学生緑帯組演武の部	輪島 琉星、加藤 世柳	
	小学生茶帯組演武の部	佐藤 翼匠、内田 結士	
	一般組演武の部	小島 優奈、岡田 有紗	
柔道 (9/22)	小学生1年生	鄒 雨辰	
	小学生2年生	太田 匠政	
	小学生3年生	服部 吉帝	
	小学生4年生男子	矢頭静 郎	
	小学生4年生女子	黒柳寿々佳	
	小学生5年生男子	伊藤 雅紀	
	小学生5年生女子	丸山 夏葵	
	小学生6年生男子	宇田 雅敏	
	小学生6年生女子	今泉 佳純	
	団体小学生1・2年生(1部)	岡崎錬成	
	団体小学生1・2年生(2部)	幸田柔道会	
	団体小学生3・4年生(1部)	幸田柔道会	
	団体小学生3・4年生(2部)	岡崎錬成	
	団体小学生5・6年生(1部)	蒲郡 A	
	団体小学生5・6年生(2部)	岡崎錬成	
	ソフトテニス (ダブルス) (9/22、11/2、 11/10)	一般 一部	杉浦百萌子 加藤 亜泉
		一般 二部	伊澤 幸弘 川瀬 裕史
中学生 (1年男子)		彦坂 海翔 鈴木 盛太	
中学生 (2年男子)		西垣 颯真 田代 卓渡	
中学生 (1年女子)		伊藤 紗季 宮下 真歩	
中学生 (2年女子)		大久保潤南 市川わかな	
小学生 一部		小山峻太郎 森 麻洋	

種目		優勝
ソフトテニス (ダブルス) (9/22、11/2、 11/10)	小学生 二部	吉富 愛彩 安井 玲那
	小学生 三部	川瀬 友悠
	一般男子シングルス	吉田 雅士
	一般女子シングルス	清水 友理
	一般男子ダブルス	天白 清 越智 英雄
	一般女子ダブルス	白草 陽子 星野 清美
	小学生男子 シングルス	清水凜太郎
	小学生女子 シングルス	白草さくら
	小学生男子ダブルス	清水凜太郎 鈴木 煌生
	小学生女子ダブルス	石川 愛佳 須賀 綾音
サッカー (9/29)	小学生1・2年	KSP2/1年A
	小学生3・4年	幸田FC 3年A
	小学生5・6年	幸田FC 6年A
軟式野球(9/29)		YAMATO
ソフトボール (11/3)	男子	秋桜
	女子	深溝ウイングス
バレーボール (10/6)	男子	メッツ男子
	女子	里
卓球 (11/17)	一般男子	市川 大樹
	一般女子	川合 礼子
弓道 (11/10)	中学生男子	松崎 涼翔
	中学生女子	大須賀夢真
	一般男子	伊吹 功一
	一般女子	瀬平 千明
組討道 (空手道) (11/10)	少年軽量	田中 蒼大
	少年中量	南 風希
	少年重量	大沢総太郎
	成人男子	牧内 実杜
	バドミントン (ダブルス) (11/24)	一般男子
一般女子		小出 慧美 猪飼 春菜
一般混合		大浦 章広 小出 慧美
初心者男子		畔柳 隆司 豊島 哲也
初心者女子		渡邊亜矢子 小林 典子
初心者混合		畔柳 隆司 越山 延子

問合せ 生涯学習課スポーツグループ(中央公民館内、内線192) FAX63-1675(月曜休館)



防火パレード・消防団出動訓練を実施しました

11月10日㊤、秋の火災予防運動の一環として、消防団員と小学生が協力して防火広報する防火パレードを実施しました。参加小学生は、町で火事が起きないように「火の用心」と元気に広報してくれました。その後、消防団員は実火災に備え、防災広場で出動訓練を実施しました。訓練は事前に想定を明かされないまま開始され、それぞれの団員たちが、いかに迅速確実に消火するかを考え行動しました。

問合せ 消防本部庶務課庶務グループ ☎(0564)63-0514
FAX(0564)63-1189



↑消防団出動訓練の様子



ソフトボールジュニア大会が開催されました

11月17日㊤、24日㊤にとぼね運動場でソフトボールジュニア大会が開催されました。5年生以下^{けーじくす}の新チームとなって初の大会です。優勝はK s i e g ' s (高力子ども会)、準優勝は東部・新田子ども会、3位は岩堀子供会でした。

問合せ こども課児童育成グループ(内線133)
FAX63-5334



↑優勝 K s i e g ' s (高力子ども会)



↑準優勝 東部・新田子ども会



↑3位 岩堀子供会



幸田町社会福祉大会を開催しました

11月21日㊤、町民会館つばきホールで、令和元年度幸田町社会福祉大会を開催しました。社会福祉の発展に貢献された皆さんの顕彰や、白寿(12人)・米寿(150人)・ダイヤモンド婚(20組)・金婚(55組)を迎えられた皆さんのお祝いがされました。また、幸田高校2年の蜂須賀佑香^{はるか}さんが「ボランティア活動を通して」と題して体験発表を行いました。

問合せ 福祉課包括ケアグループ(内線154) FAX56-6218



↑表彰式の様子



こうた凧揚げまつり写真コンテストを開催します

- 募集期間** 1月15日㊥～23日㊥ *期間内必着
- 対 象** 第23回こうた凧揚げまつり当日に、まつり会場およびその付近で撮影されたまつりに関する写真で未発表のもの。
- 資 格** プロ・アマを問いません。
- 規格など**
- カラープリント四つ切り（デジタル写真はA4判可）の単品写真（組写真は不可）とします。
 - ワイド判、日付入り、合成、削除、修正などをした写真は不可とします。
 - 人物を撮る場合は、本人の同意が得られていることとします。
 - 一人につき3点まで応募を受け付けます。
- 主 催** こうた凧揚げまつり実行委員会



↑前回入賞作品

審査・表彰

賞 町長賞、議長賞、教育長賞、実行委員会長賞ほか

審査 主催者で厳正に審査します。

発表 入選者には通知を送ります。3月号でも掲載を予定しています。

表彰式 2月5日㊥に開催します。入選者は出席していただきます。

注意事項

- ①応募作品は、原則、返却しません。
- ②入選作品の著作権および使用権は、主催者に帰属することとし、入選作品は、まつりのPRなどに使用される場合があります。なお、使用時には写真を加工する場合があります。
- ③入選者は、入選通知があり次第、速やかに作品のネガ、ポジまたは電子データ（CD-R：保存形式はJPEGに限る）を提出してください。提出のない場合は、入選を取り消す場合があります。
- ④主催者は、応募者の個人情報を本目的以外には使用しません。
- ⑤万が一、大凧が墜落した場合、命の危険が生じる可能性がありますので、大凧エリアへは立ち入らないようにお願いします。

応募方法 ページ下部の応募票に必要事項を記入して作品裏面に貼り付けし、郵送または持参により応募してください。

応募先 〒444-0192（住所不要）幸田町教育委員会 中央公民館内 生涯学習課
こうた凧揚げまつり実行委員会 写真コンテスト係

問合せ こうた凧揚げまつり実行委員会事務局（幸田町教育委員会 中央公民館内 生涯学習課、内線197）
FAX63-1675（月曜休館）

第23回こうた凧揚げまつり 写真コンテスト応募票	
題 名	区分(フィルム / デジタル)
ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
電話番号	
撮影月日	1月12日㊥

第23回こうた凧揚げまつり 写真コンテスト応募票	
題 名	区分(フィルム / デジタル)
ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
電話番号	
撮影月日	1月12日㊥

第23回こうた凧揚げまつり 写真コンテスト応募票	
題 名	区分(フィルム / デジタル)
ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
電話番号	
撮影月日	1月12日㊥

毎月の相談

●行政相談

とき 毎月第3水曜日(祝日除く) 午前9時～正午
ところ 役場1階相談室
問合せ 総務課 法規グループ(内線361) FAX63-5139

●人権相談

とき 毎月第1水曜日 午前9時～正午
ところ 役場1階相談室
問合せ 住民課 住民窓口グループ(内線122) FAX62-6555

●消費生活相談

▶幸田町(電話相談可)

とき 毎週火曜日 午前10時～正午、午後1時～4時
 *受付は午後3時30分まで
ところ 役場1階相談室
そのほか 専門の相談員が対応します。
問合せ 企画政策課 政策情報グループ(内線332) FAX63-5139

▶愛知県消費生活総合センター

とき ①～⑤ 午前9時～午後4時30分
 ⑥～⑩ 午前9時～午後4時
ところ・問合せ 愛知県消費生活総合センター
 ☎052-962-0999

●多重債務相談(予約制)

とき 毎週火・木曜日 午後1時～4時
ところ・問合せ 愛知県消費生活総合センター ☎052-962-0999

●司法書士法律困りごと相談(予約制)

とき 毎月第1・3水曜日 午後1時～4時
ところ 福祉サービスセンター
そのほか 1週間前までに事前予約が必要
問合せ 幸田町社会福祉協議会 ☎62-7171、FAX62-7254

●無料法律相談(予約制)

とき 毎月第2木曜日 午後1時～4時
ところ 役場3階301会議室
問合せ 住民課 住民窓口グループ(内線122) FAX62-6555

●心配ごとお気軽相談(電話相談可)

とき 毎週水曜日 午前9時～正午
ところ 役場1階相談室
問合せ 福祉課 包括ケアグループ(内線154) FAX56-6218

●母子父子家庭相談(電話相談可)

とき 毎月第4木曜日 午前10時～午後4時
ところ 役場1階相談室
問合せ 福祉課 福祉グループ(内線151) FAX56-6218

●こどもの相談

とき 毎月第2水曜日 午前10時～午後4時
ところ 役場1階相談室
問合せ 福祉課 福祉グループ(内線151) FAX56-6218

●子育て相談(訪問相談可)

とき ①～⑤ 午前8時30分～午後5時
 ⑥ 午前8時30分～正午
 *⑥は電話相談のみ(祝日除く)
ところ・問合せ 上六栗子育て支援センター ☎・FAX62-8333

●教育相談

とき ①～⑤ 午前10時～午後6時
ところ 中央公民館教育相談室
問合せ ☎・FAX63-1188 Eメール soudan@sk2.aitai.ne.jp

●高齢者の相談(訪問相談可)

とき ①～⑤(祝日除く) 午前8時30分～午後5時15分
ところ 福祉サービスセンター
問合せ 幸田町地域包括支援センター ☎62-7331、FAX62-7254

●認知症介護電話相談

とき ①～⑤(祝日除く) 午前10時～午後4時
ところ 公益社団法人 認知症の人と家族の会・愛知県支部
問合せ ☎0562-31-1911 FAX0562-33-7102

●若年性認知症カフェ(相談・交流会)

とき 毎月第1土曜日 午前10時～正午
ところ 就労継続支援B型事業所ひなた
問合せ 福祉課包括ケアグループ(内線154) FAX56-6218

●身体障がい者・知的障がい者更生相談

とき 身体障がい者 毎月第1・3木曜日
 知的障がい者 毎月第2・4木曜日
 ともに午前10時～正午
ところ・問合せ つどいの家 ☎・FAX63-2941

●身体・知的・精神障がい者相談

とき ①～⑤(祝日除く) 午前8時30分～午後5時15分
ところ ①生活支援センターこうた
 ②相談支援事業所ひなた
 ③幸田町社協相談支援事業所

相談員 相談支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士
そのほか ご家庭への訪問相談も行っています(要予約)。
問合せ ①☎63-1775 ②☎77-6900 ③☎62-7171

●心の病気を抱える人の家族の相談

とき 毎月第3火曜日 午後1時30分～3時
ところ つどいの家1階 図書室
内容 精神保健福祉士などが相談に応じます。
問合せ 福祉課 福祉グループ(内線151) FAX56-6218

●憩いの場(心の病気のある人のデイケア)

とき 毎週火曜日 午後1時30分～4時
ところ つどいの家 会議室・図書室
相談員 精神保健福祉士
問合せ 福祉課 福祉グループ(内線151) FAX56-6218

●ひきこもり家族の集い

とき 1月15日① 午後5時30分～7時
ところ つどいの家
対象 ひきこもり状態にある本人または家族
問合せ 幸田町基幹相談支援センター ☎63-1755、FAX63-1756

●精神保健福祉(心の病、心の健康)相談

とき ①～⑤(祝日、年末年始除く) 午前9時～午後4時30分
ところ・問合せ 西尾保健所健康支援課
 ☎0563-56-5241 FAX0563-54-6791

●子どもの権利擁護委員会

とき ①～⑤(祝日除く) 午前8時30分～午後5時15分
問合せ こども課 児童育成グループ(内線133)、FAX63-5334
 Eメール kodomo@town.kota.lg.jp

●国税に関する「電話相談センター」

とき ①～⑤(祝日、年末年始除く) 午前8時30分～午後5時
利用方法 ①岡崎税務署 ☎58-6511へ電話
 ②自動音声→「1」を押す
 ③自動音声→相談内容の番号を押す

寄付

ありがとうございます

(敬称略)

幸田町へ

- (有)中條総合保険リスクマネジメントサービス 中條 義之
 /金12,700円(11月分) 金12,900円(12月分)

幸田町社会福祉協議会へ

- (株)石原組従業員一同/金1,200円

人口動態 2019.12.1現在

総人口 42,358人(前月比+14人)
 内 男21,547人 女20,811人
 世帯数 16,253世帯(前月比+14世帯)

11月中の主な異動
 出生 32人(男12人/女20人)
 死亡 26人(男14人/女12人)
 転入 127人(男58人/女69人)
 転出 120人(男68人/女52人)

戸籍異動 11月届出分(順不同・敬称略)

おめでとうございます

出生児	保護者	区
下村 菜大【かんだ】	忍歩	市場
山本 実鈴【みすず】	繁樹	野場
神田 悠亜【ゆうあ】	拓磨	荻
兵藤 立果【りっか】	慎太郎	横落
中村 凜【りん】	真悟	岩堀
浅井 瑞希【みずき】	裕貴	大草
近藤 緒珠【つぐみ】	憲司	大草
山本 カノア	剛大	永野
大城 恵新【けいしん】	知穂	大草
桐戸 樹【いつき】	康平	里
寺井 真央【まお】	祐一	鷺田
山田 楓紘【かいと】	広茂	六栗
本田 椋也【りょうや】	康晴	幸田
安里 海吏【かいり】	修二	横落
加地 千花【ちはな】	大介	坂崎
山下 唯翔【いと】	諒太	野場
高原 柊大【しゅうと】	洋一	高力
與那覇 結羽【ゆづ】	敦志	鷺田
早川 奏翔【かなと】	裕崇	大草

おくやみ申し上げます

死亡者	年齢	世帯主	区
石川 絹子 84 石川 泰史 芦谷			
神谷 新子 75 神谷 清成 野場			
山本 孝子 79 山本 孝子 野場			
田境 アキ 96 田境 洋子 須美			
松田 秀昭 90 松田 秀昭 坂崎			
平岩 多津子 90 平岩 良仁 坂崎			
今村 政則 91 今村 政則 横落			
左右田 文七 91 左右田 文七 野場			
平松 由男 83 平松 由男 大草			
草次 日出子 95 草次 善巳 荻			
牧野 榮 87 牧野 榮 芦谷			

*プライバシー保護のため、希望者のみ掲載しています。掲載希望の人は、届け出時に住民課にお申し出ください。

ケーブルTV 1月の番組案内
 〈スマイル12チャンネル〉

- ①『テレビ回覧板WEEKLY』(15分) *第1週は休止
幸田町、蒲郡市の地域ニュース。毎週土曜日更新
(毎日9:00、12:00、15:00、17:00、19:00、22:00放送)
- ②『町の風景』(10分)
幸田町、蒲郡市の美しい風景をお届けします。
1月11日(土)~24日(金) 1週目 9:15、12:30、19:15放送
2週目 12:15、18:00、22:15放送
- ③『マイ Home Town』(30分)
「私の町」をテーマにしたエリア内の情報番組です。
1月11日(土)~24日(金)
- ④『幸田発! ハツラツさん紀行』(15分)
幸田町のハツラツさんを紹介します。
1月18日(土)~31日(金) 1週目 9:30、19:30、22:30放送
③④は期間中 2週目 10:30、15:30、20:00放送
- ⑤『店ばな工房』(15分)
幸田町、蒲郡市にあるお店を紹介します。
1月18日(土)~31日(金) 1週目 9:15、12:30、19:15放送
2週目 12:15、18:00、22:15放送
1月1日(水)~4日(土)は年始特別編成でお届けします。
詳しくはホームページをご覧ください。
問合せ 三河湾ネットワーク株式会社 ☎0120-794934



別ショットの写真

今月の表紙

「みんなの思いをたすきでつなげ!」

今月の表紙は、12月7日(土)に長久手市の愛・地球博記念公園で開催された愛知万博メモリアル・第14回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の写真です。

新年あけましておめでとうございます。編集者のHです。今年も広報こうたを何卒よろしくお願いします。さて、今年は鼠年、何かにムチューになれる年になるといいですね! 皆さんは夢中になれるものがありますか? 私が小学校を卒業する時、先生から「一生懸命頑張る君は世界中で一番美しい」という言葉を贈っていただきました。やはり夢中になって一生懸命になる姿は輝いて見えるものですね。今年も皆さんにとって輝かしい1年になりますように。(H)

